

# 佐沼警察署副署長

五十嵐 文晴 警視



## ・警察官を目指した理由

サイバー犯罪を捜査できるのは警察しかできないと考え志望しました。

## ・主な経歴と現在の担当業務

私は、大学で半導体を中心にコンピュータ理工学を学んだ後、20代後半に転職をしてサイバー犯罪捜査官として採用になりました。その後、仙台中央警察署の国分町交番を皮切りに、生活安全課勤務となり、以後、数多くのサイバー犯罪と対峙してきました。40代前半の時は警察庁にも出向し、全国の仲間とともに仕事をしましたし、アメリカ、ドイツ、オランダ、ベルギーへの海外出張も経験するなど、充実した毎日を過ごすことができました。警視に昇任した後は、泉警察署の刑事官を経て、現在、佐沼警察署の副署長として、安全安心な地域社会の実現に向け署員とともに奮闘しています。

## ・これまでの警察人生を振り返った感想

今年で勤続24年になりますが、振り返ると日々進化するサイバー犯罪との戦いは、苦難の連続でありました。ただ、その一方で、苦難を乗り越えて犯人を逮捕した時は自分自身の成長とともに大きな達成感を感じました。

特に思い出されるのは、合同捜査や共同捜査を通じて全国の仲間達とサイバー犯罪を捜査した日々であり、当時からの人脈は現在の私の最大の宝となっており、今でも警察官になって良かったなと心から思います。

## ・これから警察官を目指す方にメッセージ

私たちの組織は、一人ひとりの成長を大切にしています。何事にも挑戦できる環境が整っており、新しいスキルを身につけながら自分の可能性を広げられる仕事です。迷っている方は是非チャレンジしてみてください！

平成13年4月 採用  
平成14年8月 本部ハイテク犯罪対策室  
平成16年4月 任 巡査部長  
署生活安全課主任  
平成19年3月 任 警部補  
本部サイバー犯罪対策室係長  
平成26年3月 任 警部  
署生活安全課長  
平成27年4月 警察庁出向  
平成30年4月 本部サイバー犯罪対策課課長補佐  
令和4年3月 本部サイバー犯罪対策官  
令和5年3月 任 警視  
署刑事官  
令和6年3月 佐沼警察署副署長



警察内部はもちろん、民間企業の講話も多い！



ベルギー出張の写真！